第４０回関東学童軟式野球大会・東京新聞カップ　千葉県大会

　【マクドナルドカップ】

実施要項

１．主催　　千葉県野球協会

２．主管　　千葉県少年野球連盟

３．後援　　東京新聞、東京中日スポーツ、ナガセケンコー、共同写真企画

４．特別協賛　　日本マクドナルド株式会社

５．会期　　平成２９年６月２４日（土）・２５日（日）、７月２日（日）

予備日　７月８日（土）

６．会場　　（Ａ）青葉の森スポーツプラザ野球場　　　　　千葉市中央区青葉町654

　　　　　　　　　　（Ｂ）養老川臨海第１球場　　　　　　　　　　市原市五井海岸1-12

（Ｃ）養老川臨海第２球場　　　　　　　　　　市原市五井海岸1-12

（Ｄ）稲毛海浜公園スポーツ施設野球場Ａ　　　千葉市美浜区高浜7-1-3

（Ｅ）稲毛海浜公園スポーツ施設野球場Ｂ　　　千葉市美浜区高浜7-1-3

７．参加チーム　　千葉（２）、習志野、八千代、市川、船橋、葛南、東葛、柏、市原、かずさ、安房、九十九、北総、印旛、東総の各ブロック代表計１６チームとする。

８．出場資格　　①小学校で編成されたクラブチームとする。

　　　　　　　　　　②日本リトルリーグ野球協会及び日本少年野球連盟など硬式ボールを使用している団体に登録（参加）している者の出場は認めない。

　　　　　　　　　　③２０歳以上の責任者をチーム代表者として届出しなければならない。

　　　　　　　　　　④チームは２０歳以上の引率責任者を必ずつけなければならない。（監督が兼務

する事ができる。）球場への往復、大会期間中の事故について主催者側は一切

責任をもたないので出発から帰宅まで責任を持てる者を選任すること。

　　　　　　　　　　⑤チームは、監督１名、コ－チ２名以内、選手１０名以上２０名以内で編成して

いること。ただし、監督、コーチは、成人でなければならない。

　　　　　　　　　　⑥チーム代表者（引率責任者）、マネージャー、スコアラー各１名、介護員２名以内は、試合中ベンチに入れるが、服装についてはスポーツ行事にふさわしい

ものを着用すること。

　　　　　　　　　　⑦出場選手全員スポーツ保険に加入していること。

　　　　　　　　　　⑧出場チームは、各地域の予選会に優勝し、かつ、その地域理事の推薦を受けて

ること。

９．試合規則　　２０１７年度公認野球規則、競技者必携２０１７少年野球に関する事項及び千葉県野球協会特別規則を適用する。

なお、競技場の事情により特殊なルールを別に定めることができる。

10．大会規律　　不正出場、その他規律違反に対しては、全日本軟式野球連盟規程細則により処理

する。応援団は、試合に干渉できない。もし、審判員の判定に従わず騒ぎ立てた

りなどして試合続行を妨げた場合には、そのチームが責任を負うものとする。こ

の場合、そのチームが試合をフォーフイット（没収）され、その後の出場を停止

されることもある。

11．審判員　　審判員は、千葉県少年野球連盟審判部が担当する。

規則適用をめぐる紛争が生じた場合、その試合担当の審判員の責任で処理をする。

ただし、審判員が裁定に苦しむときは、控え審判員及び大会規則委員が協議して

裁定する。この裁定は、最終的なものである。

12．大会使用球　　全日本軟式野球連盟公認「ケンコーボールＣ号」とする。

13．試合方法　　①全試合７回戦として、トーナメント方式により優勝チームを決定する。

②優勝チームは、平成２９年７月２９日（土）より東京都で開催される関東大会に、千葉県代表として出場しなければならない。（開会式あり）

③ベンチは、組み合せ番号の若い方を１塁側とし、攻守は「トス」で決める。

14．組合せ抽選　　千葉県少年野球連盟主催の監督主将会議で抽選をして決定する。

15．監督主将会議　　平成２９年６月３日（土）午後1時より千葉県総合スポーツセンター宿泊研修所

で行う。

16．開会式　　平成２９年６月２４日（土）午前８時より青葉の森スポーツプラザ野球場で行う。

集合は７時３０分とする。

17．表彰　　優勝チーム、準優勝チーム及び第３位チーム。

18．参加申込み　　①出場チームは、参加申込書について所属地域理事を経由して６月２日（金）ま

でに以下あてE-mailにて申込むこと。

千葉県少年野球連盟総務部長　平田宗久　munehisasanta@yahoo.co.jp

（千葉県野球協会へは、平田部長より一括して申込む。）

★参加申込書は、千葉県野球協会ホームページ（申請書）、または、千葉県少年野球連盟ホームページよりダウンロードし作成してください。

　　　　　　　　　　②参加申込み以降は、選手の追加、変更及び背番号の変更、訂正は認められない。

③参加申込書は、監督・主将、以下その他の選手は背番号の若い順に記入し、守

備位置欄には、投手、捕手、内野手、外野手を記載すること。

なお、補欠の名称は記載しないこと。

　　　　　　　　　　④連絡者は、代表者に限定せず、実際に連絡可能の者２名を記入のこと。

　　　　　　　　　　⑤大会参加料１０、０００円は、監督主将会議当日に納入のこと。

19．問い合わせ 　大　会　前　　千葉県野球協会\_競技運営委員長　笠井　090-2164-3058

　　　　　　　　　　大会期間中　　千葉県少年野球連盟\_総務部長　　平田　090-8462-8814

20．その他　　①大会運営上の規則等確認・周知

　　　　　　　　　　　〇オーダー交換時間の厳守。

その日の第一試合に出場のチームは、試合開始予定時刻の３０分前までに、

千葉県少年野球連盟が使用するオーダー表を、監督と主将が大会本部に提

出する。

【千葉県野球協会特別規則】

監督と主将は、第一試合を除き前試合４回終了後、直ちに大会本部が用意

するオーダー表を提出してください。

　　　　　　　　　　　〇ベンチには、介護員２名以内を認める。【千葉県野球協会特別規則】

〇競技場内ブルペンの使用

【競技者必携　競技運営に関する注意事項（各大会共通）】

次の試合のバッテリーは、攻守決定後、競技場内のブルペンを使用するこ

とができる。

・先発バッテリーのみ、捕手は防具を着用

・試合中チームの使用を優先

②野球規則等の遵守徹底について【千葉県野球協会での周知事項】

　　　　　　　　　　　大会運営において、全日本軟式野球連盟規則、公認野球規則及び千葉県野球協

会特別規則の決定事項が守られていないことから、あらためて遵守徹底を周知

するもの。

〇競技及び開会式には、監督・コーチ・参加届に記載された選手全員参加しな

ければならない。ただし、特別の事情が生じたと大会委員長が認めた場合は、

この限りではない。【全日本軟式野球連盟規程細則】第３条\_４

〇金属製金具のついたスパイクを使用することはできない。

　　　　　　　　　　　　　【全日本軟式野球連盟規程細則】第１２条\_５\_（８）

　　　　　　　　　　　〇フリーバッティング禁止の確認

　　　　　　　　　　　　　【競技者必携　競技運営に関する注意事項（各大会共通）】

　　　　　　　　　　　　　練習は外野に限り行うことができる。（フリーバッティングは厳禁）

　　　　　　　　　　　〇ウオームアップ投球数の確認

【競技者必携　試合のスピード化に関する事項】

　　　　　　　　投手（救援投手を含む。）の準備投球は初回に限り８球以内（１分を限度）

が許される。次回からは４球以内とする。なお、季節または状況により考

慮する。

③チームは球場に到着したときは、直ちに大会本部に申し出ること。

④危険防止のため試合中捕手は、ファウルカップを着用のこと。

⑤両チームは、試合終了後球場整備を行うこと。また、最終試合チームは更衣室、

ベンチ等を清掃すること。

⑥ゴミは各自が持ち帰ること。